



◀ うつぼぐさ(しそ科)

茎の先に花穂をつけ、これに花がつく。花冠は淡紫色、下唇の裂片のふちが細かく切れこむ。薬草として昔からよく利用されている。

花期 5~7月
草たけ 10~30cm
生育地 草地、道ばた



むらさきつゆくさの花

▶ つくばねそう(ゆり科)

葉が茎の先に4枚輪生する様子が羽根つきの羽根に似るのでこの名がつく。また4葉の中心に淡黄緑色の花を1個つけるが、花卉のように見えるのはがくです。

花期 5~8月
草たけ 15~40cm
生育地 山の林の中



▼ むらさきつゆくさ(つゆくさ科)

北アメリカ原産で、庭によく栽培される。葉は細長く30cm位。外花被の3片は紫色、花糸に紫色の細毛が多数つく。

花期 5~8月
草たけ 40~60cm
生育地 栽培

